

## しゃかいふくしほうじんこほくかい 社会福祉法人湖北会

## こほく 湖北まこも



かつどうえりあ  
活動エリア



りさいくるかつどう  
リサイクル活動

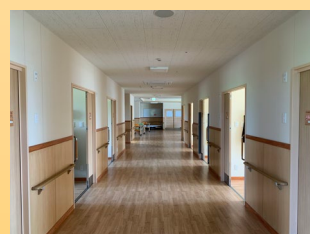


さぎょうりょう しかくか  
作業量の視覚化



そうさくかつどう  
創作活動

じゅうきょえりあ  
住居エリア



かんぜんこしつ  
完全個室



ふろ  
風呂



らんどりーかんび  
ランドリー完備

施設は主に2つのエリアで分かれています。入居者が生活する住居エリア、活動や仕事を行う活動エリアに分けた設計になっています。活動エリアでは、利用者さんに合わせて、リサイクル、下請け作業、創作などの活動が行われています。特にリサイクル活動では、缶、ペットボトルを分別・洗浄専用の水洗作業台が設置されています。また、活動量が視覚的に分かりやすく工夫されています。

# こほく 湖北まこも

しせつちよう  
施設長

あさいよしかつ  
浅井善勝



## 新しいまこも

湖北まこもが令和2年に新しい施設へ引っ越しされたので、取材に行ってきました。新しくなったのは、設備や施設だけではなさそうです。湖北まこもは入所と生活介護事業が行われています。現在は50名ほどの方が利用されていて、生活エリアから施設内にある作業エリアや同法人内の作業所や、その他の施設へ作業に行かれます。

今回、施設長の浅井さんへのインタビューで「生活」と「活動」のメリハリをつける事の重要性を聞くことができました。施設の特徴として、3つの棟がそれぞれの役割を果たしています。入居者が生活・食事・活動を行うためには、基本的に一度、玄関を出て目的の場所に向かうようにしています。自宅から仕事へ向かう流れを、施設内の中で完結させることで、生活リズムの安定や働くことへの意識作りにも関係してきます。生活基盤の安定と就労への意識付けを両立されていた所が印象的でした。

### 【施設情報】

〒529-0367

滋賀県長浜市湖北町海老江1073

TEL：0749-79-1150

FAX：0749-79-1218

E-mail：[kor@kohokukai.or.jp](mailto:kor@kohokukai.or.jp)

<http://www.kohokukai.or.jp/index.htm>

個別で見学にも対応していただけるので、まずは学校へ連絡してください。

旧の施設も一部、残っています。現在はあそしあの利用者さんが作業場として使われています。

